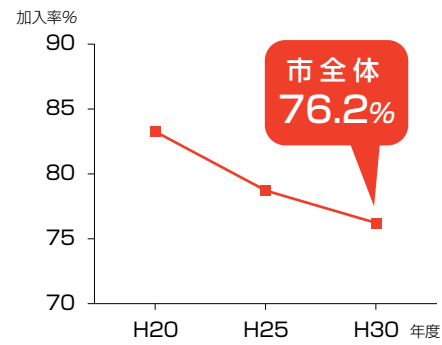




自治会に加入しませんか!

加入方法やお住まいの自治会がわからない場合は、(市)市民協働課に問い合わせてください。

自治会加入率の推移
(自治会加入届出世帯数÷市全体の世帯数)



自治会を取り巻く環境

自治会員の高齢化や生活の多様化などにより、新規世帯の未加入や既加入者の脱退が増加しています。そのような背景から自治会の役員のなり手不足や活動に参加する人が限られるなど、自治会の運営が難しくなっています。

人と人の絆を大切にする自治会活動

当自治会では、自由が丘地区全体の三大イベント「夏まつり」「ウォーキングフェスティバル」「防災訓練」に参加することにより、多くの世代間の交流が図られ、顔馴染みの関係が広がっています。

自治会は役員だけ、一部の人だけのものではなく、「そこに住んでいるみんなのものである」と身近に感じていただけるよう、顔と顔を合わせ、お話しする機会を持つことを心掛けています。



三木市区長協議会連合会会長
自由が丘本町3丁目区長
小山内 政子さん

自治会 Q & A

見つめ直そう!
自治会活動

Q. 自治会に加入するメリットは？(自治会に加入しなくても生活に困らない?)

A. 防犯灯の設置や清掃活動など、皆さんが安全で快適な生活を送ることに寄与しています。また、行政や地域の情報をいち早く入手できるほか、コミュニティ活動に参加することで、「お互いさま」「支えあい」「助けあい」の共助の信頼関係を築きあげることができ、災害時においても生かされます。

Q. 自治会費はどのような使い方をされていますか？

A. 防犯灯やゴミステーションの管理、地域内の清掃活動、集会所の維持管理、その他親睦交流事業などに充てられています。自治会費は自治会毎に定められており、金額も自治会によって異なります。

Q. 近頃、自治会の役員の負担が大きくて…(役員になりたくない)

A. 各自治会では、役員の選出方法、役割分担や行事の見直しなど、役員の負担軽減やより良い自治会運営の方法について検討しています。また、市も配布物の削減などに取り組んでいます。住んでいる地域を良くしたいと思う気持ちは誰も同じです。それぞれの立場でできることから取り組むことが、自分たちの住んでいるところを良くしていくことにつながります。

**地域をつなぐ
身近な自治会**

最近、生活の多様化や近所づきあいの希薄化などにより、地域コミュニティの弱体化が危惧されています。一方で、深刻な大規模災害の発生時には、自治会をはじめとする地域コミュニティでの助けあいや支えあいが重要な役割を果たしてきました。地域コミュニティの核となり、住民の暮らしを守る「自治会」の役割をもう一度、みんなで考えてみませんか。

問(市)市民協働課



わたしたちの住んでいるまちは、自治会活動によって支えられています



自治会ではこんな活動をしています!

現在、市内で約200の自治会が活動しています。それぞれの自治会が、自分たちの住んでいるまちを安全で安心な住みよいまちにしようと、道路や公園の美化、清掃、防犯灯の管理、子どもたちや高齢者の見守り、緊急時や災害時の体制づくり、地域の伝統事業や親睦交流事業に力を注いでいます。

市政との貴重なパイプ役も

市からのタイムリーな情報や地域に特化した情報が自治会の回覧板を通して入手できます。また、自治会で地域の課題を共有することにより、市政懇談会など、市に地域の意見や要望を届けることもできます。

